



生涯学習情報 夏号

～高岡市生涯学習センター自主講座 受講生募集～

講座名・講師	期間・時間 会場	内 容	定員・ 受講料	申込期間
生涯学習センター講座				
音楽講座 ～歌って踊ってリフレッシュ～ 講 大村禎子(声楽家)、 小橋美沙(ピアノ)	8/7(木)、 8/21(木)、8/28(木) 9:30～10:45 会 スタジオ 405	歌の基本を学びながら、音楽に合わせて体を動かしたり、歌ったりして、全身で表現する楽しさを感じてみましょう。 持 内履きシューズ	10名 1,500円	7/5(土) ～ 7/31(木)
高岡城と守山城 講 佐伯哲也 (北陸城郭研究会会長)	9/16(火) 14:00～15:30 会 研修室 503	二つの城に焦点を当てて、呉西の戦国時代を語ります。	50名 300円	8/5(火) ～ 9/9(火)
勝興寺現地講座 講 高田克宏(公益財団法人 勝興寺文化財保存・活用事業団専務理事・学芸員)	10/2(木) 13:30～15:00 会 勝興寺	勝興寺での講師の説明を受けながらの現地学習です。 ※受講料に拝観料含む	20名 (抽選) 1,000円	9/5(金) ～ 9/20(土)
料理講座 「秋のフランス料理」 講 川田幹子(水月文華学園園長)	10/25(土) 10:00～12:30 会 キッチンサロン	先生のデモンストレーションを見た後、調理・試食します。 持 エプロン、三角巾(バンダナ)、タオル、筆記用具、マスク	15名 (抽選) 1,500円	9/5(金) ～ 10/15(水)
異彩を放った男たち 講 立野幸雄(射水市大島絵本館元館長)	10/31(金)、 11/21(金) 14:00～15:30 会 研修室 503	① 天下御免のかぶき者・前田慶次 ② 明治のシベリア独行横断・嵯峨寿安	50名 500円	9/5(金) ～ 10/24(金)

欠席の場合は事前にご連絡ください。

会 高岡市生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡内)

申 各講座の申込期間内にハガキ、ファックス、メール、窓口(高岡市生涯学習センター3階カウンター)で、

受講希望講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を(公財)高岡市民文化振興事業団事務局総務課までお知らせください。

〒933-0023 高岡市末広町1-7 ウイング・ウイング高岡内 FAX 20-1658 e-mail: kouza@takaoka-bunka.com

※電話及びインターネットからの申し込み不可。

※申込は先着順とします。※受講票は発行いたしません。定員に達した場合の受講不可の場合、やむを得ない事情により変更・中止の場合はご連絡いたします。

※勝興寺現地講座、料理講座は抽選とさせていただきます。締め切り次第、抽選結果をハガキにて送付いたします。

問 (公財)高岡市民文化振興事業団事務局 総務課 TEL 20-1450

略称の読み方は下記のとおりです。

時＝日時 対＝対象 会＝場所・会場 題＝講演などの題名 定＝定員 持＝持ち物 内＝内容
料＝入場料・参加料等 講＝講師等の氏名 出＝出演・出品 申＝申込み先・方法など 問＝問合せ先

●令和7年度地域創造支援プログラム／公共ホール
音楽活性化支援事業

Wing*Wing×Saxophone Quartet! 『Quartet SPIRITUS』

日本全国で活躍する人気サクソフongループの「Quartet SPIRITUS (カルテット・スピリタス)」が3年ぶりにここ高岡に来訪！アイデア溢れる演奏と親しみやすいトークによるエンターテインメント性の高いコンサートをぜひお楽しみください。

時 9月6日(土) 14:00 開演

チケット好評販売中!

会 生涯学習センターホール

(ウイング・ウイング高岡4F)

出 カルテット・スピリタス

松原孝政(ソプラノサクソフォン)、
波多江史朗(アルトサクソフォン)、
松井宏幸(テナーサクソフォン)、
東 涼太(バリトンサクソフォン)



料 全席自由／一般2,000円 高校生以下1,000円

問 (公財)高岡市民文化振興事業団事務局事業課 TEL 20-1560

●令和7年度リサイタル公演支援事業【第3回】

『北島実幸 サクソフォン デビューリサイタル』

サクソフォン奏者、北島実幸のプロデビューリサイタルを、故郷の高岡にて開催します!!

7月中旬発売予定

東京を拠点に活躍する若手音楽家2名によるクラシック音楽を中心とした曲目で、ピアニスト・仲谷理沙が共演。アカデミックな曲に加え、現代音楽というサクソフォンの限界を超えた最もトレンドな音楽をお届けします。



時 10月29日(水) 19:00 開演

会 生涯学習センターホール (ウイング・ウイング高岡4F)

出 北島実幸(サクソフォン奏者、高岡工芸高校卒)

仲谷理沙(ピアニスト)

料 全席自由／一般3,000円 高校生以下1,500円

問 (公財) 高岡市民文化振興事業団事務局事業課 TEL 20-1560

●令和7年度宝くじ文化公演

『DUO 森友嵐士 × 小島良喜』

あのT-BOLANのボーカル森友嵐士がこい「Bye For Now」数々の名曲とともに

時 11月16日(日) 15:00 開演

会 生涯学習センターホール (ウイング・ウイング高岡4F)

出 森友嵐士(ボーカル)、小島良喜(ピアノ)

料 全席指定／2,500円(当日500円高)

問 (公財) 高岡市民文化振興事業団事務局事業課 TEL 20-1560



8月9日(土) 発売開始

●SONGS Long Vacation2025

～夏のジャパニーズフェュージョン祭り～

時 7月26日(土) 19:00 開演 (18:30 開場)

会 高岡市生涯学習センター 1階交流スペース Little Wing (リトルウィング)

出 PDCA、組長バンド、Cygnus 料 1,500円

プレイガイド 高岡市生涯学習センター3階 他

●令和7年度 ホール拠点市民文化活動活性化事業
Amici in TAKAOKA2025

～ふるさとに響くハーモニーⅡ～

今年もAmici (イタリア語で『友達』)が集まって行うコンサート!!

昨年に続き2回目となる今回のコンサートは「ふるさとに響くハーモニー」と題し開催いたします。

第1部は各合唱団の特色ステージ、そして第2部では弦楽カルテットを伴奏にふるさとを想い綴った曲を、合同合唱で美しいハーモニーを響かせます。



時 7月20日(日) 15:00 開演 (14:30 開場)

会 高岡市生涯学習センターホール (ウイング・ウイング 高岡4F)

出 合唱団「音楽室」、女声合唱団「どるちえ」、女声合唱団ヴォーチェ・フォンターナ、竹内雅拳(合同合唱指揮)、中川佳美(ピアノ)、梅野靖子(ピアノ)

料 全席自由 一般/1,000円 ※未就学児のご入場はできません(親子室1家族様のご利用可能です/要予約・申込順)

問 (公財)高岡市民文化振興事業団事務局事業課 TEL20-1560 (月・祝休)

●PURPLE おでかけサロンコンサート

260回 女声合唱団「どるちえ」

時 8月23日(土) 13:30 開演

会 高岡市生涯学習センター 1階交流スペース Little Wing (リトルウィング)

出 女声合唱団「どるちえ」

曲 「落葉松」「八木節」ほか

料 無料

●ユニークベニュー TAKAOKA オン まちなかステージ
Vol.205 「ある夏の昼下がり～ピアノとともに～」

時 7月6日(日) 14:00～

会 Little Wing ウイング・ウイング高岡 1階交流スペース

出 高瀬真由美、塚田美年子、ホタルイカ石井

Vol.206 「高岡の ど真ん中で常夏のフラを」

時 8月17日(日) 14:00～

会 御旅屋セリオ5階マルチスペース

出 クッキラキライケアオオーノヒ(フラ)、ワイオナ(バンド)

Vol.207 「誰もが口ずさめる演歌からフォークソングまで
～飛騨市から「南風」～」

時 8月23日(土) 14:00～

会 クルン高岡(高岡駅) 2階ペDESTリアンデッキ

出 南風

Vol.208 「サザンオールスターズのトリビュートバンド」

時 8月31日(日) 14:00～

会 クルン高岡(高岡駅) 2階ペDESTリアンデッキ

出 Kome ちゃん+美魔女オールスターズ

時 7月12日(土) 13:30～15:20

会 高岡市生涯学習センター1階交流スペースB(ウイング・ウイング高岡内)

被爆80周年事業 被爆写真パネル展

広島平和記念資料館の協力により、被爆写真パネル30枚を展示します。ぜひご覧ください。

時 8月4日(月)～8日(金) 会 高岡市役所1階 ロビー

被爆者慰霊平和祈念式

時 8月6日(水) 17:30～ 会 大仏寺(高岡大仏横)

内 読経、焼香

問 原水爆禁止高岡協議会事務局

(高岡市生涯学習・スポーツ課内 TEL 20-1312)

被爆80周年事業 平和チャリティ色紙展&被爆写真パネル展

県内の画家・書家・工芸家など、有名作家の色紙等を展示します。

入札による収益金は平和活動に活用します。

開催期間中、被爆写真パネル展も行います。

時 7月11日(金)～13日(日) 9:00～18:00 (13日は16:30まで)

会 高岡市生涯学習センター1階交流スペースA(ウイング・ウイング高岡内)

被爆80周年事業 DVD上映&被爆体験講話会

広島での被爆体験や平和への想いを被爆者二世としてお話していただきます。

(講師は富山県被爆者協議会会長小島貴雄氏)

原爆に関するDVDの上映もあります。

高岡市美術館 (中川1-130) TEL 20-1177

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
休館日 月曜日(祝・休日の場合は翌平日)

第31回高岡市民美術展

時 ～7月12日(土)
会 高岡市美術館
内 高岡市で創作活動を行う人たちを対象とした公募展です。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真各部門の入選・入賞作品を展示します。
料 観覧無料



シデナム・テイスト・エロワース
《パンクラティウム・アマンカス
(イスマンアマンカ)
(ヒガンバナ科)》
1809年
Photo Brain Trust Inc.

企画展 英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド ～植物画のおいたち～

時 7月20日(日)～8月31日(日)
※7月20日は開会式のため、10:30開場
会 高岡市美術館
内 英国において18世紀から19世紀にかけての世界進出とともに発展した植物画(ボタニカルアート)を様々なテーマで展示します。また、時の王妃が庇護したウェッジウッド社の陶器も合わせて展示し、英国の陶磁器産業発展の一面もたどります。併せて富山藩で制作された植物図譜など、富山ならではの小展示も予定しています。
料 一般/1,200円(団体・シニア/900円)、高・大生/800円(団体640円)、中学生以下無料
※団体は20名以上、シニアは65歳以上対象です。
※身体障がい者、精神障がい者保健福祉、療育などの各種手帳をお持ちの方、および各氏の方(1名)は観覧料半額です。(手帳またはミライロID提示)

◆講演会「英国ボタニカルアートの歩み」

時 7月20日(日) 14:00～15:00
会 高岡市美術館 地階ピトックホール
講 大場秀章さん(本展監修者・東京大学名誉教授)
定 80名(当日先着順) 料 聴講無料

◆ボタニカル展をもっと楽しむ!

夏のアフタヌーンティーパーティ
内 学芸員が展覧会の見所をご紹介した後、アフタヌーンティーをお楽しみいただけます。
時 7月25日(金) 14:30～16:30
(ラストオーダー 16:00)
会 ホテルニューオータニ高岡14階
トップレストラン フォーシーズン 申し込みはこちら
料 3,500円
定 50名(要事前申込、定員に達し次第締切)

◆ワークショップ

「植物モチーフのモビールを作ろう」
時 8月1日(金)、8日(金)、15日(金)、
22日(金)、29日(金) 各回13:00～16:00
会 高岡市美術館 地階エントランス
料 1回につき100円(事前申込不要)

◆学芸員によるギャラリートーク

時 8月24日(日) 14:00～14:45
会 高岡市美術館 1階企画展示室
※観覧券が必要
※当日は会場へお集まりください

企画展 伏木と能登ゆかりの名品を訪ねて

一重要文化財特別公開 等伯仏画と洛中洛外図屏風
同時開催: 祝100年!コレクションで振りかえる昭和
時 9月20日(土)～10月26日(日)
会 高岡市美術館 企画展示室1・2・3
内 大法寺所蔵長谷川信春(等伯)作品と勝興寺所蔵《洛中洛外図屏風》は、室町・江戸時代から受け継がれる、当市が誇る名宝です。これらを通して、地域文化の豊かさをご紹介します。第二部では、「昭和100年」を振りかえる絵画、彫刻、工芸作品を展示します。
料 一般/600円(シニア・団体480円)、高・大生/300円(団体240円)、中学生以下無料
※団体は20名以上、シニアは65歳以上対象
※中学生以下は観覧料無料
※身体障がい者、精神障がい者保健福祉、療育などの各種手帳をお持ちの方および付き添いの方(1名)は観覧料が半額です。手帳をご持参ください。(手帳またはミライロID提示)
※講演会などの関連行事はHPの情報をご覧ください。

高岡市立博物館 (古城1-5) TEL 20-1572

開館時間 9:00～17:00 (入館16:30まで)
休館日 月曜日(ただし月曜が祝・休日の場合はその翌平日)

●常設展「高岡ものがたり 一楽しく知ろう! ひらめき・ミュージアム」

時 ～令和8年3月31日(火)【通年開催】
内 本展では、高岡市の歴史・民俗・伝統産業など

についてジオラマ、タペストリー、映像、各種体験コーナーなどで分かりやすく紹介しています。

料 無料

●常設展・お宝コーナー「高岡市五長老筆跡」

時 ～8月31日(日)
内 昭和30年(1955)1月、高岡市の理髪業で社会活動にも尽力した斎藤文治氏が製作した市内の名士5名による書を展示します。昭和初期、市の政治経済界の重鎮である荒井建三氏、6代木津太郎平氏、7代菅野伝右衛門氏の3名は「三長老」と称されましたが、南俣一郎氏と四津谷道雲氏を加え「五長老」と称するのは斎藤氏の発案かと思われます。 料 無料

●館蔵品展「昔の道具とくらし」

時 ～7月6日(日)
会 高岡市立博物館 第1企画展示室
内 本展では、当館が収蔵する衣・食・住をはじめとした古い生活道具類「民具」に焦点をあて、それぞれの民具がもつ歴史や用途に加え、その時代を生きた人々の暮らしについて展示・紹介します。明治・大正・昭和・平成・令和と時代が進むにつれ、私たちの生活様式も大きく変化してきました。そうした変化を、民具をとおして当時の生活を再発見していただく機会になればと考えております。

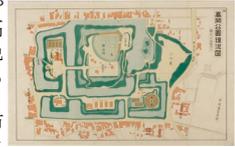


★今回は「被災資料(文化財)レスキュー展」を併設し、令和6年元日に発生した能登半島地震以後の当館の取り組みの成果の一部を展示・紹介しています。 料 無料

●国史跡指定10周年記念

特別展「高岡古城公園の150年」

時 7月26日(土)～10月5日(日)
会 高岡市立博物館 新館 第1企画展示室
内 加賀前田家2代当主・前田利長は、慶長14年(1609)高岡城を築城し、城下町を開きました。利長の死(1614年)の翌年に城は廃城となりましたが、3代利常の城下町から商工業の町へ転換する再興政策により、城の水堀や郭が良好に保存され、高岡城跡は破壊の危機を免れました。明治初期にも城跡掘下げの危機がありましたが、現在の高岡市長に相当する職にあった服部嘉十郎(1845～80)ら有志は、落札者たちを説得し、公園指定の請願書を新川県(現・富山県)に提出しました。明治8年(1875)7月4日、城跡は公園に指定されました。近年では古城公園の城跡としての価値と魅力を高めるため、繁茂した樹木を伐採し、城の遺構を見えやすくする整備が進められています。



令和7年(2025)は高岡古城公園の創設150年、高岡城跡が国史跡となって10年とそれぞれ節目の年にあたります。本展では当館収蔵の高岡古城公園関係の絵図・地図を中心に展示・紹介いたします。

講演会「近世における古城、明治近代化における高岡公園の開設と地域社会」

時 9月27日(土) 14:00～15:30
会 高岡市立博物館 3階講堂
講 小林昭裕さん(専修大学経済学部教授)
定 60名(先着順・要申込)
料 500円(親しむ会会員は300円)
内 電話・FAX・メールにて9月6日(土) 9:00～電話(0766-20-1572)、FAX(0766-20-1570)、メール(info@e-tmm.info)いずれかの方法で、住所・氏名・電話番号をお知らせください。
展示説明会「高岡古城公園の150年」
時 ①7月26日(土) ②8月23日(土) ③10月4日(土) 各日14:00～14:30
料 無料(申込不要)

●古文書講座「初めての古文書教室」

時 ①9月11日(木) ②9月25日(木) ③10月9日(木) ④10月23日(木) ⑤11月6日(木) ⑥11月20日(木)
各回14:00～15:30
会 高岡市立博物館 3階講堂
内 古文書は貴重な歴史の証言者です。古文書をひもとくことにより、郷土の歴史を再発見してみませんか? 受講修了者のうち希望者には、現在活動中の「高岡古文書ボランティア」(博物館に親しむ会の部会)に参加していただき、実物の古文書に触れながら、郷土の貴重な古文書を調査・整理していただきたいと思います。興味のある方はぜひお越しください。
講 仁ヶ竹主幹
対 古文書解説初心者の方
定 60名(先着順・要申込) ※定員に達し次第締切
料 1,800円(全6講) ※当館親しむ会会員は1,500円

申 8月14日(木) 9:00～開始(定員に達し次第締切)
①電話(20-1572) ②FAX(20-1570) ③メール(info@e-tmm.info) いずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しむ会入会の有無をお知らせのうえ、お申し込みください。

問 高岡市立博物館 TEL20-1572 FAX20-1570

●「高岡古文書ボランティア」

時 7月19日(土)、7月30日(水)、8月16日(土)、8月27日(木)、9月6日(土)、9月24日(水) 各回14:00～15:30
内 平成27年4月の親しむ会総会において、「高岡古文書ボランティア」が創設されました。この会は主に高岡市立博物館の所蔵・保管する古文書などの歴史的資料を調査・整理して、その活動を支援し、さらに地域に所在する未調査史料の調査・整理もしていきたいと考えています。そして、高岡地域の歴史文化の振興・発展に寄与し、また、ボランティアの生涯学習に資することも目的としています。また、令和7年度から本事業は月2回に増やして博物館の所管とし、親しむ会会員でなくても気軽に参加いただけるようになりました。皆様におかれましては、当会の設立趣旨にご賛同賜り、一人でも多くの方のご参加をいただきたくお願い申し上げます。
対 古文書講座を受講したことのある方(博物館の講座以外でも可)、又は古文書調査・整理経験のある方
料 無料 会 高岡市立博物館 2階企画展示室
問 高岡市立博物館 TEL 20-1572 FAX 20-1570

●夏休みの自由研究・調べ学習をサポート

「教えて!学芸員」
時 8月1日(金)～8月31日(日)
会 高岡市立博物館
内 博物館学芸員が高岡市の歴史や昔のくらしなどについて、夏休みの自由研究や調べ学習のお手伝いをします。遠方の方など来館が難しい方にはメールでも対応します。
対 小・中学生、高校生
定 10名(期間中) 料 無料 持 筆記用具など
申 来館希望日の5日前までに、電話またはメールにて博物館までご連絡ください。
問 高岡市立博物館(TEL:20-1572 e-mail:info@e-tmm.info)

●高岡市立博物館に親しむ会

歩く博物館 「高岡城もし戦わば」
時 9月13日(土) 9:45～12:00頃
会 高岡古城公園内
内 (コース) 9時45分 高岡古城公園小竹藪集合～午前10時 池の端～中の島(東からの敵軍の攻略を想定)～動物園(土塁の特別見学)～博物館前(埋門など仁ヶ竹主幹解説)～二の丸～本丸(連続馬出、築城技術・伝承の解説)
講 相本芳彦さん(フリーアナウンサー・当会研修部会長)
対 博物館に親しむ会会員
定 30名程度(申込順)
料 500円
申 8月20日(水)～8月30日(土) 9:00～16:00
電話(0766-20-1572) かメール(info@e-tmm.info)にてお申し込みください。

●高岡市立博物館に親しむ会「呈茶席」

時 ①9月6日(土) ②9月20日(土) ③10月4日(土) ④10月11日(土) 11:00～15:00
会 高岡市立博物館 茶室「松聲庵」
内 博物館の茶室「松聲庵」の掛待合から見える四季の移り変わりを感じながら、お抹茶を楽しみます。
※お抹茶は、茶室前の掛待合にてお出しします(茶室内にはお入りいただけません)。
対 どなたでもご参加いただけます。
定 30名(当日先着順)
料 400円(お菓子付)

万葉歴史館 (伏木一宮1-11-11) TEL 44-5511

開館時間 9:00～18:00 (入館17:15まで)
休館日 火曜日
※9月23日(祝・火)は開館し、翌9月24日(水)は休館。

開催中の展示

●特別企画展 「折口信夫の能登・越中」
時 7月16日(水)～9月15日(月・祝)
会 高岡市万葉歴史館
内 国文学者・歌人の折口信夫(1887-1953)は、高岡市ゆかりの万葉歌人、大伴家持の歌の価値を早く見出し、強い個性を表現した歌人であると評しました。折口もまた、強い個性をもって万葉集を研究し、独創的な文学理論を次々と打ち立てました。「古代」とは折口にとって、現代生活の中
3 たかおか生涯学習情報 2025. 夏号

で実感されるべきものであり、折口の理論は、読書から得た知識と旅で得た体験とを融合させて得られたものでした。その折口の「父子墓」は、能登・羽咋に静かに立っています。本展では折口の学問や創作の跡を、弟子の池田弥三郎家に所蔵された資料を中心に展示・紹介し、折口が能登・越中に見出した「古代」を探求します。



折口信夫肖像画 伊原宇三郎画

◇ギャラリートーク

時 7月20日(日)13:00～、7月27日(日)16:10～、8月2日(土)16:10～ ※ギャラリートークは申し込み不要。要観覧料。

●特別企画展 「小泉八雲と万葉集」

時 9月18日(木)～12月1日(月) 会 高岡市万葉歴史館 内 小泉八雲とその妻セツをモデルにしたNHK朝の連続テレビ小説「ばけげん」放映にあわせ、八雲とセツが涙ながらに語り書いたという天の川伝説と七夕の万葉歌の随筆「天の川縁起」を中心に紹介します。



また、高岡市出身のさし絵画家・佐竹美保が描いた雪女の民話の絵本原画を、佐竹氏が秘蔵する未使用原画も含め、初めて全作品揃いで展示します。

◇記念講演会「ラフカディオ・ハーンと万葉集」

時 11月3日(月・祝) 14:00～15:30 講 中島淑恵さん(富山大学教授) ※講演会参加の方は、事前に電話でお申込みください。(TEL0766-44-5511)

●万葉体感エリア

時 通年展示 会 高岡市万葉歴史館 内 万葉歌の大使家持が越中に見た世界を再現したプロジェクトマップで、越中万葉の世界を体感してください。

●万葉学習エリア

時 通年展示 会 高岡市万葉歴史館 内 万葉集の基礎知識や歌の魅力、越中国などについて、わかりやすく展示しています。「万葉集について」と「越中国」の2つのコーナーがあり、解説パネルと展示品で、『万葉集』の歌人や、万葉の故地、大使家持の人生、古代の越中国、越中万葉などを学ぶことができます。体験コーナーの「万葉仮名で名刺を作ろう」もあり、子供から大人まで楽しみながら学べます。

受講生募集中の講座

●館長講座 あそびと万葉集―「折口信夫講義」をよむ④⑤ 時 ④7月20日(日)⑤9月21日(日)各回14:00～16:00 会 高岡市万葉歴史館 講義室 内 池田弥三郎および戸板康二のノートから、1936年度の「折口信夫万葉集講義(巻十七・大使家持論)」の再現を試みます。

●万葉集をよむ④⑤

時 ④7月5日(土)⑤8月2日(土)各回14:00～16:00 会 高岡市万葉歴史館 講義室 内 『万葉集』を巻頭から順番に読み解いています。本年度は巻十の秋の相聞、冬の雑歌、冬の相聞を読み進めます。途中から受講された方にも、わかりやすくお話いたします。

●古代への招待①「万葉集と天皇家系図」

時 7月27日(日) 14:00～16:00 会 高岡市万葉歴史館 講義室 内 日本古代史や考古学、『万葉集』など、歴史・考古・文学といった多様な視点で講義します。

●万葉集秀歌を読む①

時 9月28日(日) 14:00～16:00 会 高岡市万葉歴史館 講義室 内 『セミナー万葉の歌人と作品12 万葉秀歌抄』に選んだ万葉の秀歌を中心に、「万葉秀歌」とされる作品を味読し、その魅力を明らかにしてゆきます。

●2025 高岡万葉セミナー「折口信夫と万葉集」

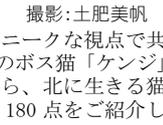
時 9月6日(土) 13:00～16:25 会 高岡市万葉歴史館 講義室 内 万葉研究者が講義します。

●第2回 藤原館長が選ぶ スマホで万葉集 作品募集 時 ～令和8年1月7日(水) 締め切り 内 万葉集に残されたさまざまな情景を切り取って応募してください。

ミューゼふくおがカメラ館

(福岡町福岡新559) TEL 64-0550 開館時間 9:00～17:00 (入館16:30まで) 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

●開館25周年・夏の企画展 土肥美帆 写真展 「北に生きる猫―みんなケンジを好きになる―」 時 ～8月31日(日) 会 ミューゼふくおがカメラ館 内 幅広い世代に人気上昇中の写真家である土肥美帆氏は、北海道・小樽で生きる猫たちの姿を撮り続け、とりわけ「ケンジ」やそれを取り巻く日常をSNSで発信し、猫社会の関係性を観察しながら相関図なども交えたユニークな視点で共感を呼んでいます。



撮影:土肥美帆

●料 一般/800円、大学生・高校生/400円、中学生以下無料、年間パスポート/3,500円 ※65歳以上は640円(免許証等をご提示ください)

※土・日・祝日・夏休み期間(7/19～8/31)は高校生無料

◆ニャンダーフォトコンテスト

時 8月31日(日)まで応募可 内 「#ニャンダーフォト」#ミューゼふくおがカメラ館」をつけて、Instagramに猫写真をアップしよう! 土肥美帆先生が選ぶニャンダー賞、ニャンダフル賞には素敵なプレゼントがもらえます。

◆ワークショップ

「ケンジの透明トレカをつくろう!」 時 8月17日(日)10:00～14:00(所要時間15分) 会 ミューゼふくおがカメラ館研修室 定 時間内はいつでも参加できます 料 100円 ※要入館料 内 水を使った簡単なワークショップです。小さなお子様も参加できます。

●開館25周年記念イベントPART 1

くらかめ親子体験講座 時 8月10日(日)10:00～12:00 会 ミューゼふくおがカメラ館研修室 申 7月5日(土)午前9時からカメラ館に電話先着順 定 8組(小学校4年生以上の子どもと保護者) 料 1,000円(1組) ※要入館料 内 クラシックカメラ(一眼レフ、35mmフィルム装填)で撮影体験をします。

●令和7年度「年間パスポート」

販売期間: ～11月3日(月・祝) ※有効期間 最終入日～令和8年3月下旬(令和7年度事業最終日まで) 内 気軽に何度でもカメラ館にご来館いただける年間パスポートです。

●カメラ常設展「写真の20世紀―カメラがとらえた歴史―」 時 ～10月26日(日) 会 ミューゼふくおがカメラ館 内 20世紀の激動の時代において、写真は歴史の記録として重要な役割を果たしました。



●常設展関連クイズラリー 「カメラをさがせ! わくわくカメラカン2025」 時 7月19日(土)～8月31日(日) 会 ミューゼふくおがカメラ館常設展示室 内 夏休みクイズラリーで展示中のカメラを探し当てよう!

●開館25周年・秋の企画展 相原正明写真展「On The Earth―写真家30年・オーストラリアの光を追い求めて」 時 9月6日(土)～10月26日(日) 内 初めてオーストラリアの大地を踏みしめたときの衝撃と感動、風景の概念を覆すエネルギーの虜になった相原正明氏は、この大地に地球の原風景を見出し、生まれたばかりのパワフルな地球を求めてこの大陸を撮り続けています。



撮影:相原正明

◆関連イベント 会期中は写真家・相原正明さんによるトークショー&交流イベントをはじめ、カメラワークショップなどのイベントを多数開催予定。

高岡市男女平等推進センター

(ウイング・ウイング高岡6F) (末広町1-7) TEL 20-1810 ●Eフェスタ2025 ～みんな集まれ! Eいいまちつくろ!～ ●展示 時 8月30日(土)～9月7日(日) 会 高岡市生涯学習センター交流スペースB (ウイング・ウイング高岡1階) ●ワークショップ 時 8月31日(日)～9月7日(日) 会 高岡市男女平等推進センター会議室 (ウイング・ウイング高岡6階) ●つながりマルシェ 時 8月30日(土)10:30～12:30 会 高岡市生涯学習センター交流スペースB (ウイング・ウイング高岡1階) 主催 E ネット(高岡市男女平等推進センター登録活動団体ネットワーク) 対 どのたでも 料 無料 申 不要 ※託児: 1歳～未就学児まで。(無料) 申込締切: 8月15日(金) 問 男女平等推進センター(ウイング・ウイング高岡6階) TEL 20-1810 FAX 20-1815 Eメール gec@city.takaoka.lg.jp

「たかおか生涯学習情報」、高岡市生涯学習センターのほか、市内公民館、図書館、美術館、博物館などに配置しています。またホームページ「集楽亭」(http://www.manabi-takaoka.jp/)でも、最新号がご覧いただけます。